

自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日

株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

 資 産 の		(単位:十円)
科	金額	科 目 金 額 ※ 科 A A A A A A A A A A A A A A A A A A
流動資産	31, 918, 592	流動負債 28,075,815
現金及び預金	18, 701, 464	買掛金 288,756
売 掛 金	877, 056	短期借入金 2,500,000
前 払 費 用	312, 819	1 年内返済予定の長 450,000
	0.000.000	期借入金
未収入金	9, 880, 089	未 払 金 1,418,783
短期貸付金	2, 140, 283	未 払 費 用 29,479
その他	17, 513	未 払 法 人 税 等 305,673
貸倒引当金	$\triangle 10,633$	前 受 金 678,933
		預 り 金 718, 245
固定資産	6, 544, 066	収納代行預り金 20,466,613
有 形 固 定 資 産	848, 402	賞 与 引 当 金 110,477
建物	65, 643	未 払 消 費 税 等 887,441
器 具 及 び 備 品	476, 998	その他 221,411
建設仮勘定	305, 760	固定負債 2,198,814
		長期借入金 750,000
無形固定資産	2, 517, 407	長期前受金 231,864
特 許 権	996	預 り 保 証 金 1,216,950
商標權	78	負 債 合 計 30,274,630
ソフトウェア	1, 481, 264	純資産の部
ソフトウェア仮勘定	1, 034, 422	株 主 資 本 8,188,028
そ の 他	645	資 本 金 1,068,453
		資 本 剰 余 金 792,305
投資その他の資産	3, 178, 256	資本準備金 58,051
投資 有価証券	2,613	その他資本剰余金 734,253
関係会社株式	2, 418, 663	利 益 剰 余 金 6,327,269
長期前払費用	276, 018	利 益 準 備 金 247,773
繰 延 税 金 資 産	140, 551	繰越利益剰余金 6,079,496
長期差入保証金	340, 410	純 資 産 合 計 8,188,028
資 産 合 計	38, 462, 658	負債・純資産合計 38,462,658

⁽注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

科	目	金	額
売 上	髙		10, 295, 727
売 上 原	価		2, 573, 068
売 上 総	利 益		7, 722, 658
販売費及び一般管	理費		3, 028, 320
営業	利益		4, 694, 337
営 業 外 収	益		
受 取	利息	12, 346	
受 取 酉	记 当 金	19, 903	
投資事業組	合管理収入	229, 009	
そ 0	つ 他	31,600	292, 860
営 業 外 費	用		
支 払	利息	4, 126	
投資事業絲	且合運用損	87, 858	
そ 0	つ 他	345	92, 330
経常	利 益		4, 894, 868
特 別 損	失		
投資有価記	正券評価損	40, 472	40, 472
税引前当期	純 利 益		4, 854, 395
法人税、住民税	及び事業税	1, 592, 354	
法 人 税 等	調整額	△193, 521	1, 398, 832
当 期 純	利 益		3, 455, 563

⁽注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

	株 主 資		ŧ	本				
		資 本	剰	余 金	利	益 剰 余	金	
	資本金	資本準備金	その他	資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金	株主資本 合計
		貝个平開业	資本剰余金	合計	小山Ⅲ□→ NH 3℃	繰越利益 剰余金	合計	Ц н
当 期 首 残 高	1, 068, 453	58, 051	65, 643	123, 695	247, 773	7, 411, 433	7, 659, 206	8, 851, 355
当 期 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当						△4, 787, 499	△4, 787, 499	△4, 787, 499
当 期 純 利 益						3, 455, 563	3, 455, 563	3, 455, 563
会社分割による増加			668, 609	668, 609				668, 609
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 事 業 年 度 中の変動額 (純額)								_
当 期 変 動 額 合 計	-	-	668, 609	668, 609	_	△1, 331, 936	△1, 331, 936	△663, 326
当 期 末 残 高	1, 068, 453	58, 051	734, 253	792, 305	247, 773	6, 079, 496	6, 327, 269	8, 188, 028

	評価・換		
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	純資産合計
当 期 首 残 高	_	-	8, 851, 355
当 期 変 動 額			
剰 余 金 の 配 当			△4, 787, 499
当 期 純 利 益			3, 455, 563
会社分割による増加			668, 609
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 事 業 年 度 中 の 変 動 額 (純 額)			_
当 期 変 動 額 合 計	_	_	△663, 326
当 期 末 残 高	_	_	8, 188, 028

⁽注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関係会社株式:移動平均法による原価法によっております。 その他有価証券

時価のあるもの:決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部

純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法によ

り算出)によっております。

時価のないもの:移動平均法による原価法により評価しております。

なお、投資事業有限責任組合への出資については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とした持分相当額を純額で取り込む方法によ

っております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品:移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に 基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産(リース資産を除く): 定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物:8年~50年 器具及び備品:4年~15年

- (2) 無形固定資産(リース資産を除く): 定額法によっております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年) に基づいております。
- (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

- 3 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見 込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当事業年度の負担 すべき額を計上しております。

4 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりです。

当社の事業は、主に、Eコマース/対面決済を行う加盟店に対する決済システムの 運用やサポート等業務(以下、「決済サポート業務」という。)、決済情報のデータ 処理業務(以下、「データ処理業務」という。)及び加盟店と決済事業者間で行われ る代金決済代行業務(以下、「決済代行業務」という。)から構成されます。

決済サポート業務の履行義務は、顧客と当社のシステムとを接続させ、契約期間に 応じて決済サービスを提供することであり、月次で基本料を収受する都度、収益を計 上しております。

データ処理業務の履行義務は、決済が生じる都度そのデータを処理することであり、同時点で収益を計上しております。

決済代行業務の履行義務は、決済事業者を通じて収受した消費者の決済代金を顧客である加盟店へ引渡すことであることであり、同時点で収益を計上しております。なお、決済代行業務については、当履行義務の性質に鑑み、顧客から収受する手数料からクレジットカード会社等の決済事業者へ支払う手数料を控除した純額を収益として計上しております。

5 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

㈱デジタルガレージを通算親法人とする通算子法人として、グループ通算制度を 適用しております。

- 2. 会計上の見積りに関する注記
 - 1 活発な市場における市場価格のない金融商品の測定
 - (1) 当会計年度の個別計算書類に計上した金額

関係会社株式 2,418,663 千円 投資有価証券 2,613 千円

(2) 個別計算書類利用者の理解に資するその他の情報

当社は株式発行会社の株式取得時に見込んだ将来利益計画の達成状況の検討又はインカムアプローチの評価技法に基づく企業価値の検討により、超過収益力の毀損の有無及び非上場株式の減損の必要性を判定しております。

将来利益計画の見積りは不確実性が高く、非上場株式の評価に重要な影響を与える可能性があり、株式発行会社の業績悪化や市場環境悪化と言った将来利益計画の未達成に繋がる事象が生じた場合、翌会計年度以降の個別計算書類に重要な影響を与える可能性があります。

- 3. 貸借対照表に関する注記
 - 1 有形固定資産の減価償却累計額 1,034,166 千円
 - 2 関係会社に対する金銭債権・金銭債務(区分表示したものを除く)

短期金銭債権 41,112 千円 短期金銭債務 1,011,000 千円 長期金銭債務 751,759 千円

3 保証債務等に関する注記

当社と同一の親会社をもつ㈱イーコンテクストの加盟店への預り金に対し、債務保証を行っております。個別の加盟店との金額に定めは無く、有事の際時点の預り金残高を上限に当社が債務保証します。

当事業年度末日時点の預り金残高

14,041,503 千円

4. 損益計算書に関する注記

1 関係会社との取引高

営業取引売上高108,390 千円仕入高427,002 千円販売費及び一般管理費230,188 千円

常業取引以外の取引高 29,739 千円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

1 当事業年度の末日における発行済株式の種類および株式数

普通株式 164,700 株

2 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり	基準日	効力発生日	
			*> 10 - 100			
2023年6月16日	普通株式	3, 287, 412 千円	19,960 円	2023年3月31日	2023年6月19日	
定時株主総会	日延州四	0,201,112 1	10,000 1	2020 0 /1 01	2020 0 /1 10	
2023年11月28日	44 \77 \1115.		0.400 8		2000 F 11 F 20 F	
定時取締役会	普通株式	1,500,087 千円	9, 108 円	2023年9月30日	2023年11月28日	

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当事業年度末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額	1株当たり	基準日	効力発生日
2024年6月20日	普通株式	利益剰余金	3, 455, 570 千円	20,981 円	2024 年	2024 年
定時株主総会	自地体科	小面利示立	3, 455, 570 🖂	20, 961	3月31日	6月21日

- 6. 税効果会計に関する注記
 - 1 繰延税金資産及び負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産

貸倒引当金	3,256 千円
未払事業税等	51,818
賞与引当金	24, 400
減価償却超過額	6, 975
一括償却資産	4, 082
関係会社株式評価損	221, 980
投資有価証券評価損	12, 392
その他	9, 109
繰延税金資産小計	334, 015
評価性引当額	△193, 464
繰延税金資産合計	140, 551

7. 金融商品に関する注記

- 1 金融商品の状況に関する事項
 - (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定して行っております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されておりますが与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

また、営業債務である買掛金及び未払金はそのほとんどが1ヶ月以内の支払期 日となっております。

- (3) 金融商品に係るリスク管理体制
- ① 信用リスク(取引先の契約不履行に係るリスク)の管理

当社は、与信管理規程に従い、管理担当者が日常的、定期的な取引先の情報 把握に努め、取引相手ごとの期日及び残高管理を行うとともに、各部署連携し 財務状況の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

② 資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払を実行できなくなるリスク)の管理

当社は、各部署からの報告に基づき管理系部門が適時に資金繰計画を作成・更新するとともに、手許流動性の維持等により流動性リスクを管理しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

2 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。また、現金は注記を省略しており、預金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 売掛金	877, 056	877, 056	_
(2) 未収入金	9, 880, 089	9, 880, 089	_
(3) 短期貸付金	2, 140, 283	2, 140, 283	_
(4) 長期差入保証金	340, 410	340, 410	_
資産計	13, 237, 839	13, 237, 839	_
(1) 買掛金	288, 756	288, 756	_
(2) 短期借入金	2, 500, 000	2, 500, 000	_
(3) 未払金	1, 418, 783	1, 418, 783	_
(4) 預り金	718, 245	718, 245	_
(5) 収納代行預り金	20, 466, 613	20, 466, 613	_
(6) 長期借入金(※1)	1, 200, 000	1, 199, 878	121
(7) 預り保証金	1, 216, 950	1, 216, 950	_
負債計	27, 809, 349	27, 809, 227	121

- (※1) 長期借入金には、一年内の返済予定分を含んでおります。
- (注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資産

(1)売掛金 (2)未収入金 (3)短期貸付金 これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(4)長期差入保証金

これらは市場価格がなく、かつ実質的な預託期間を算定することは困難であることから、時価は当該帳簿価額によっております。

負債

- (1) 買掛金 (2) 短期借入金 (3) 未払金 (4) 預り金 (5) 収納代行預り金 これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
- (6)長期借入金

長期借入金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、かつ当 社の信用状態は資金調達実行後大きく異なっていないため、時価は帳簿価額とほ ぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。固定金利によるものは、元 利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算 定する方法によっております。

(7)預り保証金

これらは市場価格がなく、かつ実質的な預託期間を算定することは困難であることから、時価は当該帳簿価額によっております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

1 親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

	議 決 権 等 種類 会社等の名称 の所有(被 所有)割合	議決権等	関連当事者との関係		取引の	取引金額		期末残高
種類		役員の 兼任等	事実上の 関係	内容	(※1)	科日		
親会社	株式会社デジタルガレージ	被所有 直接		グループ通 算制度、資金		695, 500	未払金	695, 500
	100%	の信	の借入他	資金の借入	1,000,000	1年内返済予定 の長期借入金	200, 000	
					支払利息	1,539	長期借入金	750, 000

⁽注) ※1 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

2 兄弟会社等

議		議決権等	関連当事	者との関係	取引の	取引金額		期末残高
種類		の所有(被 所有)割合	役員の 兼任等	事業上の 関係	内容	(※1)	科目	州木/文同 (※1)
					決済会社等 からの代理 受領他	-	未収入金	3, 663, 683
親会社 の 子会社		_	- 兼任4名	業務受託・委 託、収納代行 他		741, 208	収納代行預り	3, 600, 423
丁云江	一芸化			In-	業務 委託費	294, 079	金	3, 000, 423
					債務保証 (※3)	14, 014, 503	_	_

⁽注) ※1 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

^{※2} グループ通算制度に係る法人税及び地方法人税の中間納付額、通算税効果額をもとに計算しております。

^{※2} 収納代行原価は、㈱イーコンテクストの定める規約に基づき、一般取引条件と同様に決定しております。

^{%3} ㈱イーコンテクストの加盟店への収納代行預り金及び預り金に対し債務保証を行っております。なお、取引金額は当事業年度末の残高を記載しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

1 1株当たり純資産額 49,714円81銭

2 1株当たり当期純利益 20,980円95銭

10. 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報は「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記 4 収益及び費用の計上基準」に記載の通りです。

11. 重要な後発事象に関する注記 該当事項はありません。